

2013年度

北海道新幹線特集

第11号



つながる! ひろがる!
北海道新幹線

北海道新幹線開業まであと2年2か月後にせまる!

新函館(仮称)・新青森間の工事も大詰めを迎え、平成28(2016)年3月末の北海道新幹線新函館(仮称)開業まで、あと残すところ2年と2か月となりました。(2月3日現在、遅くともあと787日)

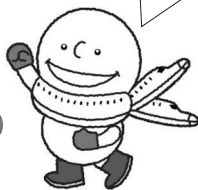
みなさんが待ち望んだ新幹線が北海道の地に乗り入れてくる日はもうすぐです!

さて、新幹線が新函館(仮称)駅まで来るとどう変わるのでしょうか?今回はその新幹線の輸送力とスピードに着目してみました。

こんなにたくさんの人たちが来るんだね!
長万部にもきてもらおうよ!
おいしいものいっぱいあるよ!あれっきみだね?



ボク、北海道新幹線開業PRキャラクターの“どこでもユキちゃん”だよー!よろしくね♪



〔仙台駅〕に入る東北新幹線“はやぶさ”と最高級車両グランクラス

【東北新幹線ミニレポート】

当課では、昨年11月に観楓会と視察を兼ねて仙台まで一泊二日で旅行(私費)してきました。

これは、仙台から帰るとき「はやぶさ1号」ですが、時速300km前後のスピードでもほとんど揺れを感じせず、飛行機よりずっと快適な乗り心地でした。今では仙台まで牛タンを一泊二日で食べに行けるんですよ。これからは東北と北海道の交流がもっと盛んになると思います。

新幹線が新函館(仮称)駅到着時にどれだけの人を1日に運んでくれるのでしょうか?現在、東北新幹線で走行している「はやぶさ(E5系)」定員731名/10両編成として、運行本数を一日当たり17本として、なんと一日当たり12,500人もの人が運ばれてきます。(北海道試算)

これは、東京(羽田)から新千歳空港に一日約12,000人(H24年度:国交省統計)が到着しているの比べると、新函館(仮称)駅が新千歳空港にも匹敵する人員を運んでくるということなのです。

これらの人々をいかに地域の経済に結びつけていくかが、地域活性化の大きなカギとなるでしょう。

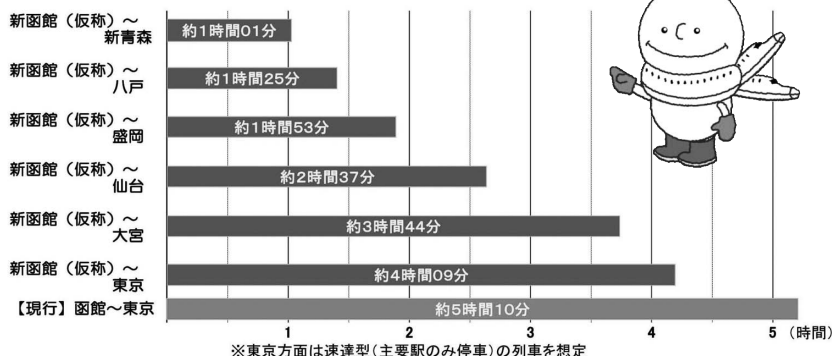
【長万部から仙台へ3時間半で行ける!】

次に、北海道新幹線新函館(仮称)開業時の所要時間を見てみましょう。

右の表は、新函館(仮称)駅から東北各地への所要時間ですが、これらに約1時間を加えていただくと、長万部駅からの時間となりますが、長万部～東京間(約5時間09分)、長万部～仙台間(約3時間37分)、長万部～新青森間(約2時間01分)となり、東京へはまだ5時間かかりますが、東北地方への移動時間がとても早くなるのがわかります。

みなさんも実際に東北地方へ新幹線を利用して旅行してみたいかがでしょうか。新幹線の快適性がとてもよくわかると思いますよ。

北海道新幹線の所要時間 (新函館(仮称)開業時)



※ 所要時間は、「第9回整備新幹線小委員会(H24.3.21開催)」別紙資料による。(現行の函館～東京間は北海道新幹線推進室調べ)ただし、開業後の運行ダイヤは、営業主体(JR旅客会社)が決定。

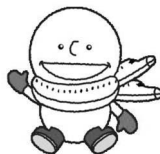
【出典:北海道作成「カウントダウン・プログラム」】

☆「北海道新幹線開業NAVI」も見てね!☆

北海道新幹線の開業に関する最新の情報が満載だよー!!
ぜったい、見てねー!!!

こちら→<http://hokkaido-shinkansen-navi.jp/>

(パソコン・タブレット等のインターネットでご覧いただけます。)



北海道新幹線開業PRキャラクター

どこでもユキちゃん



■ 新幹線に関するお問い合わせやアイデア・ご意見はこちらへ《まちづくり新幹線課》

◆ メールアドレス: m.s-k@town.oshamambe.lg.jp ☎ 2-2450 FAX 2-4884

町HPでの北海道新幹線の情報はこちらでご覧いただけます。<http://www.town.oshamambe.lg.jp/modules/politics/category0005.html>

